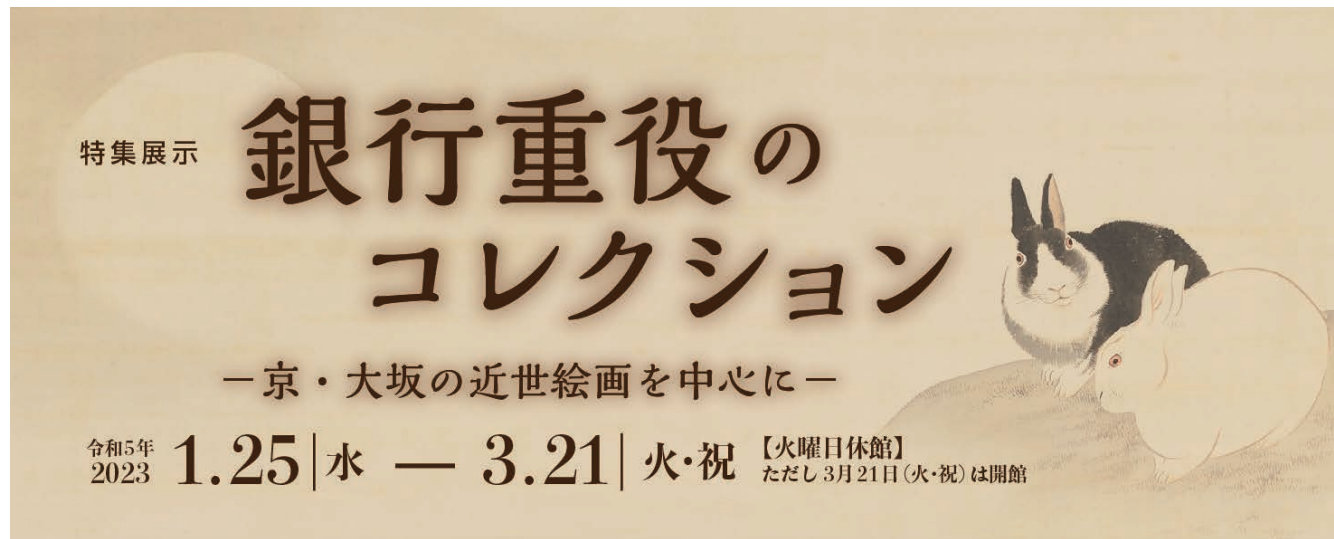


大阪歴史博物館 特集展示

「銀行重役のコレクション－京・大坂の近世絵画を中心に－」
を開催します

大阪歴史博物館では、令和5年1月25日(水)から3月21日(火・祝)まで、8階特集展示室において、特集展示「銀行重役のコレクション－京・大坂の近世絵画を中心に－」を開催します。

近代の大阪は、日本を代表する商工業都市として財閥や大企業の本拠地となりました。それらを率いた人々のうちには日本美術の愛好者や収集家がありました。大阪にあった山口銀行などを経営した山口財閥の山口吉郎兵衛やまぐちきちろ べいゑもそのひとりで、重役として彼を支えた人物に西田永助がいます。

当館では、その西田家に伝来した絵画を収蔵しており、近代大阪における豊かな暮らしを彩った絵画がどのようなものであったのかを知ることができます。その大半は、江戸時代後期から明治時代にかけての大坂(阪)や京都で活躍した画家の作品で、四季折々の情景を描いた花鳥画です。作者は大坂の森一鳳もりいつぼうや西山完瑛にしやまかんえい、京都の松村景文まつむらけいぶんや森寛齋もりかんさいら、写実を基本にした穏やかな自然物の描写を得意とした人たちです。

西田家旧蔵品の絵画を通じて、当時の人々の絵画に対する好み、また優れた技量を持ちながらも、今では顧みられることが少ない画家について知っていただく機会となれば幸いです。

主な展示資料



じゅ ろう じん
寿老人図 森一鳳筆

江戸時代～明治時代(19世紀) 大阪歴史博物館蔵(前田美希氏寄贈)

江戸時代末期から明治時代初頭にかけての大坂で名高かった森一鳳(1798～1871)の描く寿老人図です。白鹿を従え、姿良く立つ寿老人は神々しく、人々の福寿に対する願いを受け止めたのでしょうか。背景には何も描かず、かつ適度な余白を取ることで、鑑賞者の目を寿老人に集中させる優れた構図となっています。それとともに、淀みがなく、美しくひかれた衣服の線などからも一鳳の高い技量を知ることができます。

げっ か う さ ぎ
月下兔図 西山完瑛筆

明治23年(1890) 大阪歴史博物館蔵(前田美希氏寄贈)

大きな月の下に、二羽の白と黒の兔がいます。丸々とした愛らしい姿に描かれており、この姿は江戸時代の絵画に新風を吹き込んだ円山応挙の作品に近い表現です。本作品の筆者は江戸時代末期から明治時代前期にかけての大坂で活躍した西山完瑛(1834～1897)です。彼は四条派の絵師であった父の芳園ほうえんに絵を学び、儒学も修めて絵画のみならず文学にも通じていました。本図は寅年の年11月の作と記されていますので、翌年の卯年のために描かれたのでしょうか。



そん こ く う
孫悟空図 大原呑響筆

江戸時代(18～19世紀) 大阪歴史博物館蔵(前田美希氏寄贈)

む つ おおはら どんきょう
陸奥出身の大原呑響(1762～1810)は、漢学をはじめとした学問や芸術にも通じ、江戸や京都、大坂へ出て様々な文化人たちと交わりを持ちました。それとともに海防にも関心を寄せ、蝦夷えぞの松前藩主まつまへに招かれ北方の警備や治世への意見を聞かれることもありました。書画に優れ、晩年には「千詩千画会」という1000枚の自筆の絵とそれにちなんだ1000枚の自作の詩と書を一堂に展覧した会を開くなど旺盛な活動を見せています。本図は『西遊記』で知られる孫悟空を描いた作品です。吐いた息をよく見ると、口元では点だったものが、次第に姿を現わし、頭上に至る頃には猿の姿に変化しています。孫悟空お得意の分身の術を披露している場面です。

開催概要

【名称】 特集展示「銀行重役のコレクション－京・大坂の近世絵画を中心に－」

【主催】 大阪歴史博物館

【会期】 令和5年(2023) 1月25日(水)～3月21日(火・祝)

【休館日】 火曜日 ※ただし、3月21日(火・祝)は開館

【開館時間】 午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

【会場】 大阪歴史博物館 8階 特集展示室
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32
電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662
<http://www.mus-his.city.osaka.jp>
(最寄駅) Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅②・⑨号出口
大阪シティバス「馬場町」バス停前

【観覧料】 常設展示観覧料で観覧いただけます。
大人600円(540円)、高校生・大学生400円(360円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※中学生以下・大阪市内在住の65歳以上(要証明証提示)の方、
障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料

【展示資料点数】 約20点

取材について

取材をご希望の場合は、事前に下記担当までご連絡ください。

(連絡先) 大阪歴史博物館 企画広報課 企画広報係

電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662